

透析医療の自主機能評価指標（日本透析医会の自主機能評価標に基づく）について	
評価指標項目	当院の状況
I. 施設状況	
1. 施設の設備	
①施設の種別	病院
②病床数	168床
③パーシエントステーション台数（透析ベッド数）	96 台
2. 施設の機能	
①準夜透析の可否（月・水・金 21 時以降終了）	可
②（可の場合）透析室終了時間（通常時の最終透析回収時間）	月・水・金 21:30
③早朝透析の可否（8 時以前開始）	不可
④長時間透析の可否（5 時間以上）	可
⑤オーバーナイト透析の可否（日をまたがる透析で6時間透析以上）	不可
⑥在宅血液透析の可否	不可
⑦オフライン HDF の可否	可
⑧オンライン HDF の可否	可
⑨シャント手術の可否	可
⑩PTA の可否	可
⑪障害者自立支援医療機関かどうか	障害者自立支援医療機関である
⑫処方区分（院内処方・院外処方）	院内処方・一部院外処方
⑬腎代替療法実績加算の有無	ない
⑭下肢抹消動脈疾患指導管理加算の有無	ある
3. 医療スタッフの状況	
①透析にかかわる医師数	常勤 5人
②透析医学会会員の医師数	5人
③透析専門医の人数	4人
④透析技術認定士の人数	6人
⑤透析に関わる看護師の人数	18人
⑥透析に関わる臨床工学技士の人数	24人
⑦透析に関わるメディカルソーシャルワーカーの人数	3人
⑧管理栄養士の人数	3人
II. 患者の状況	
①外来HD患者数	246人
②外来透析患者に対する後期高齢者患者の比率	31.8%
III. 治療指針（外来 HD 患者対象）	
①腎性貧血管理（Hb10.0g/dl 以上の比率）	69.5%
②P 管理（P6.0mg/dl 以下の比率）	58.9%
③PTH 管理（iPTH240pg/mg 以下の比率）	87.3%
④透析時間（4 時間以上の患者の比率）	58.1%
⑤透析時間（5 時間以上の患者の比率）	5.2%
⑥透析量（Kt/V1.2 以上の比率）	69.5%

上記の当院データは 2023 年 3月末時点